

ダイジェスト版

2009年3月期 通期決算説明会

2009年5月21日

clarion



2009 / 3期 通期決算概況

連結経営指標

億円未満四捨五入

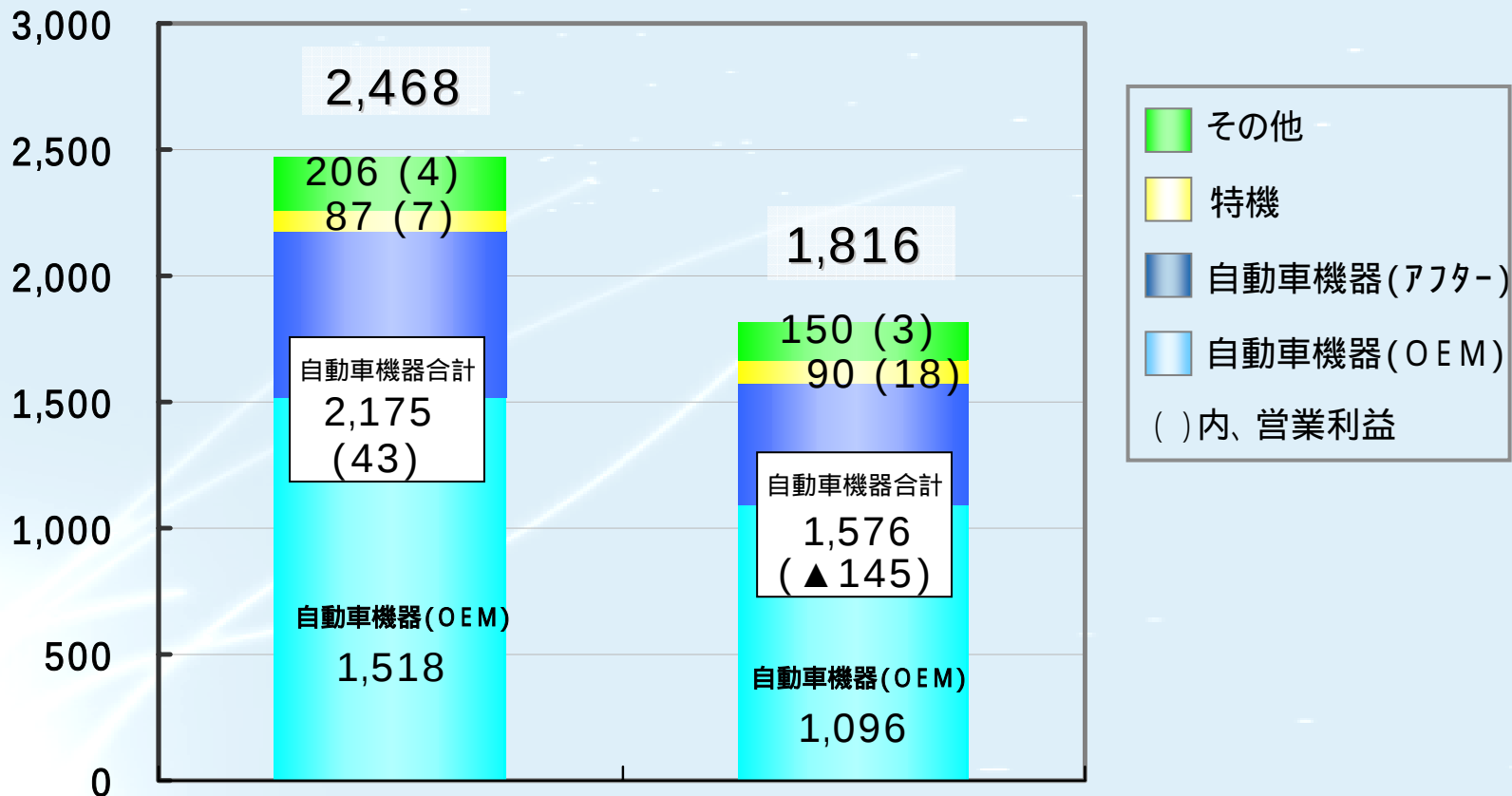
	08 / 3期		09 / 3期		前期比増減	
売上高	2,468億円		1,816 億円		▲ 653 億円	▲ 26.4%
			上期 1,084 億円 下期 731 億円			
営業利益	55 億円	2.2%	▲ 124 億円	▲ 6.9%	▲ 179 億円	——
			上期 ▲ 5 億円 下期 ▲ 119 億円			
経常利益	50 億円	2.0%	▲ 146 億円	▲ 8.1%	▲ 196 億円	——
			上期 ▲ 11 億円 下期 ▲ 135 億円			
当期純利益	14 億円	0.6%	▲ 200 億円	▲ 11.0%	▲ 214 億円	——
			上期 ▲ 1 億円 下期 ▲ 199 億円			
為替レート	(期中平均レート) US\$=¥114		(社内レート)(期中平均レート) US\$=¥110 US\$=¥101		13円高	
	(期中平均レート) EUR=¥161		(社内レート)(期中平均レート) EUR=¥150 EUR=¥143		18円高	

なお、億円未満四捨五入の関係で増減等に ± 1 億円の計算差異が発生することがあります。

(単位 億円)

08/3期

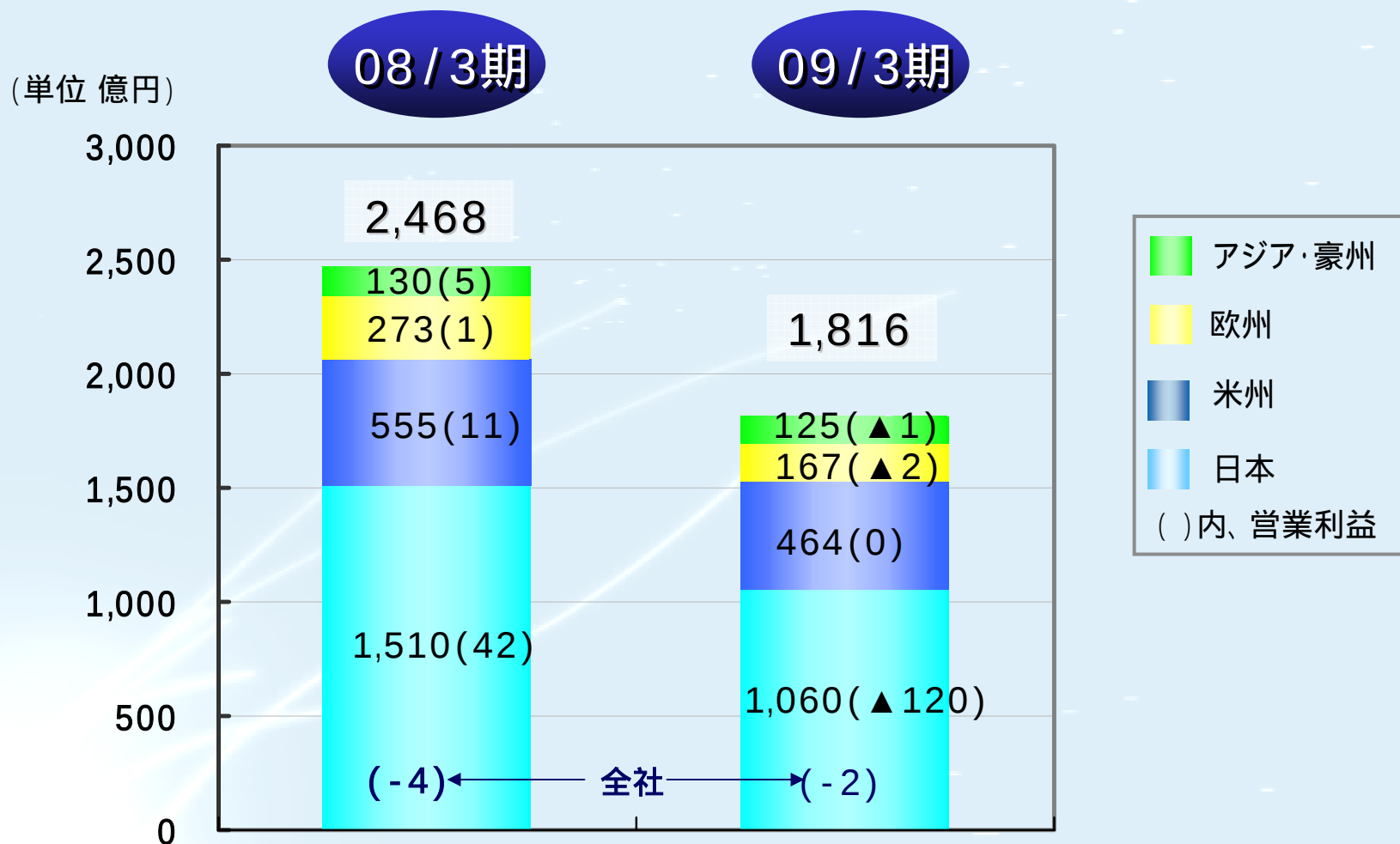
09/3期



自動車機器(アフター)・・・市販、カーメーカーディーラーオプション
自動車機器(OEM)・・・カーメーカーライン標準装着

売上高

所在地別

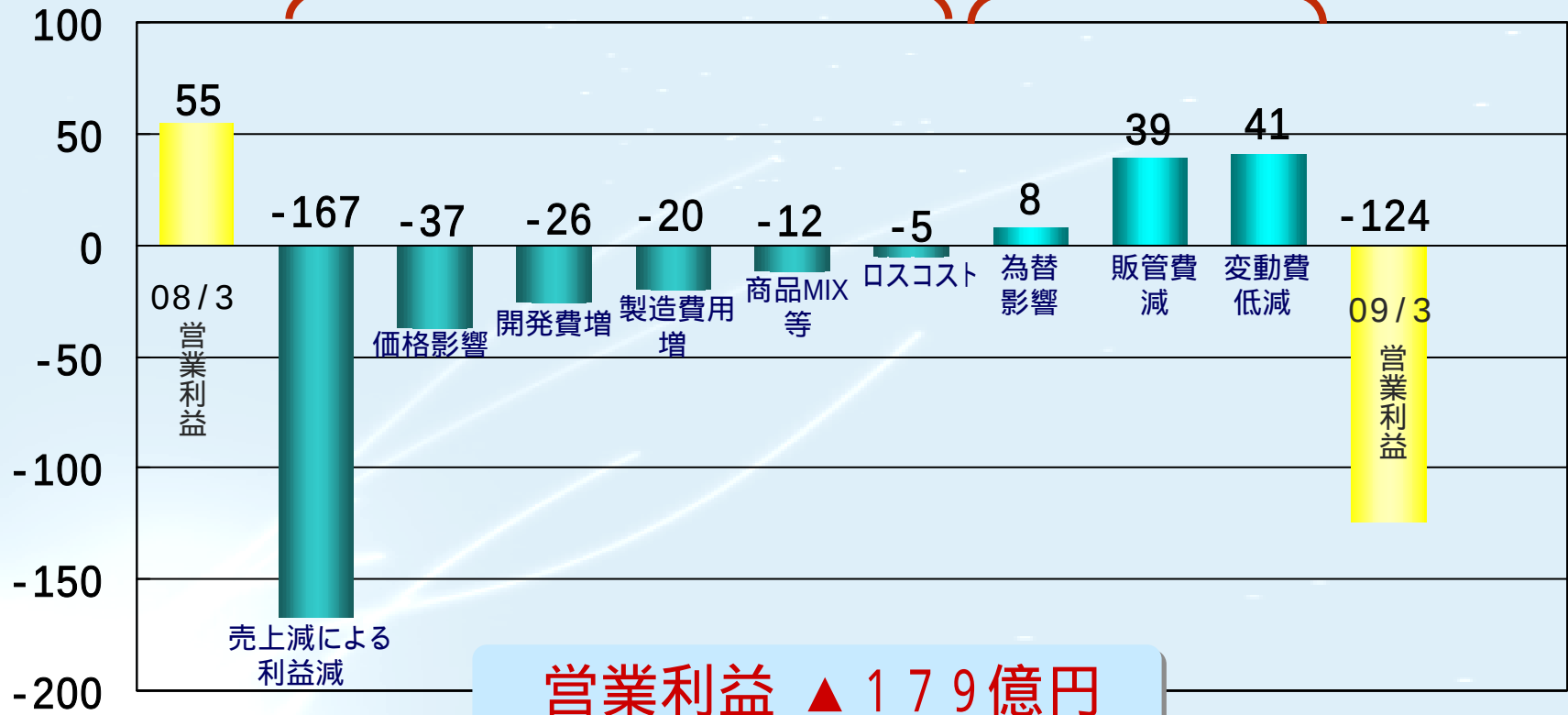


営業利益

(単位: 億円)

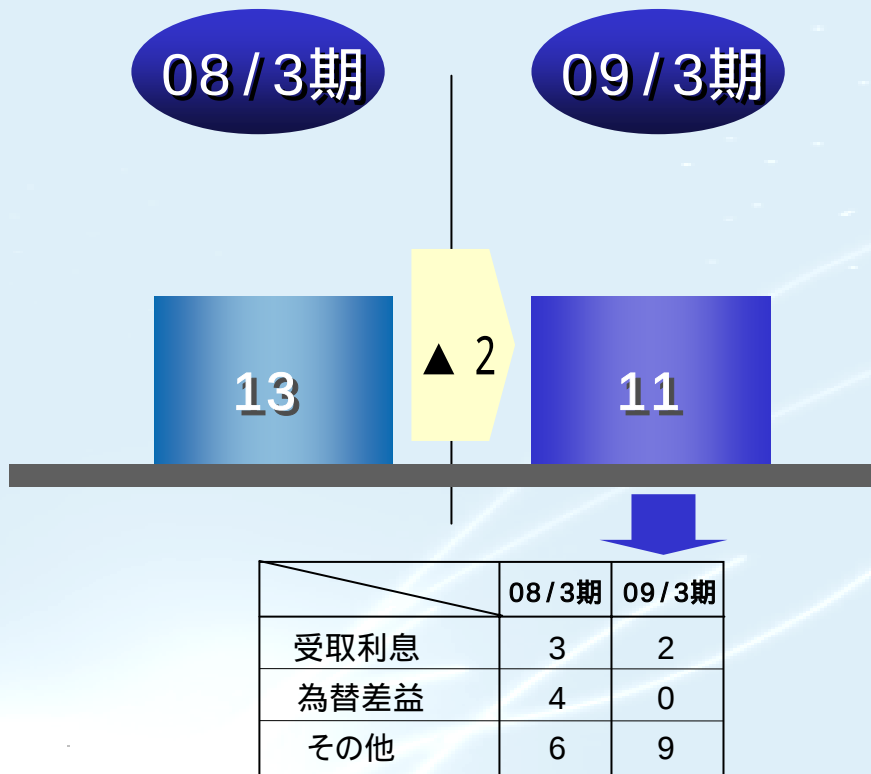
減益要因 ▲ 267

増益要因 + 88

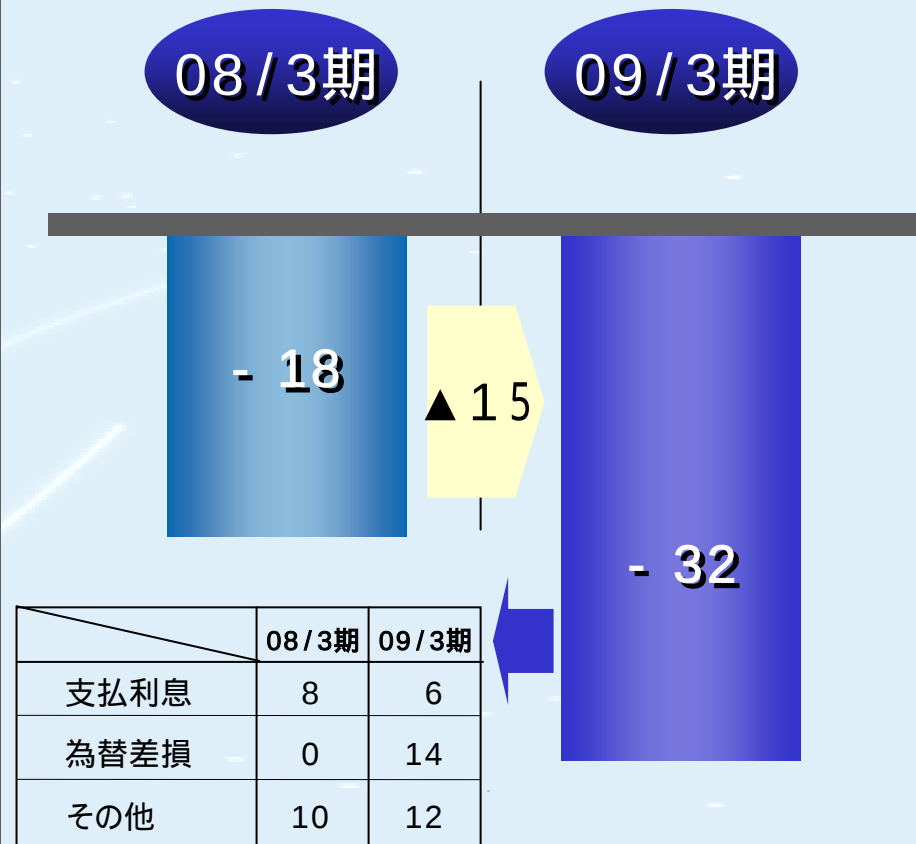


営業外損益

■ 営業外収益



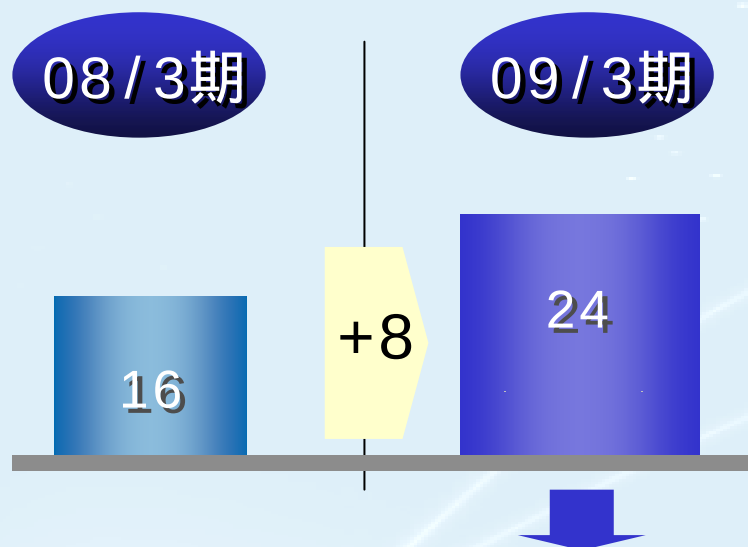
■ 営業外費用 (単位: 億円)



営業外損益 ▲ 17 億円

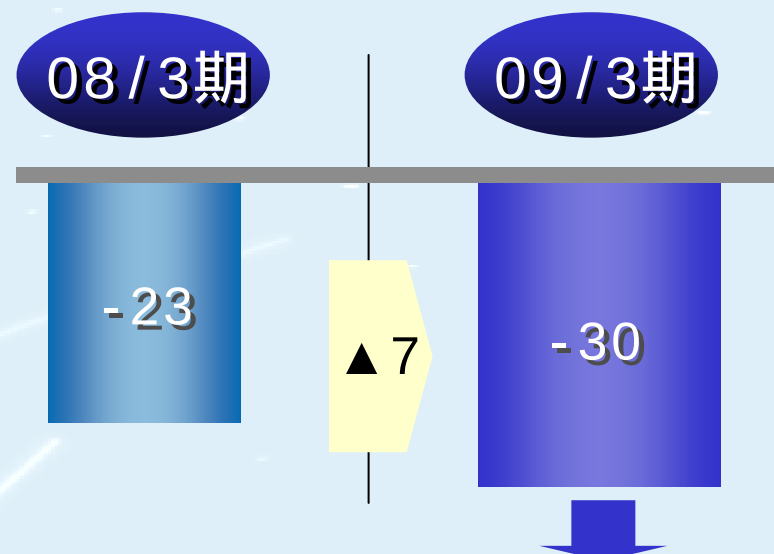
特別損益

■ 特別利益



	08/3期	09/3期
過年度特許料戻入益	0	8
固定資産売却益	4	0
その他	12	16

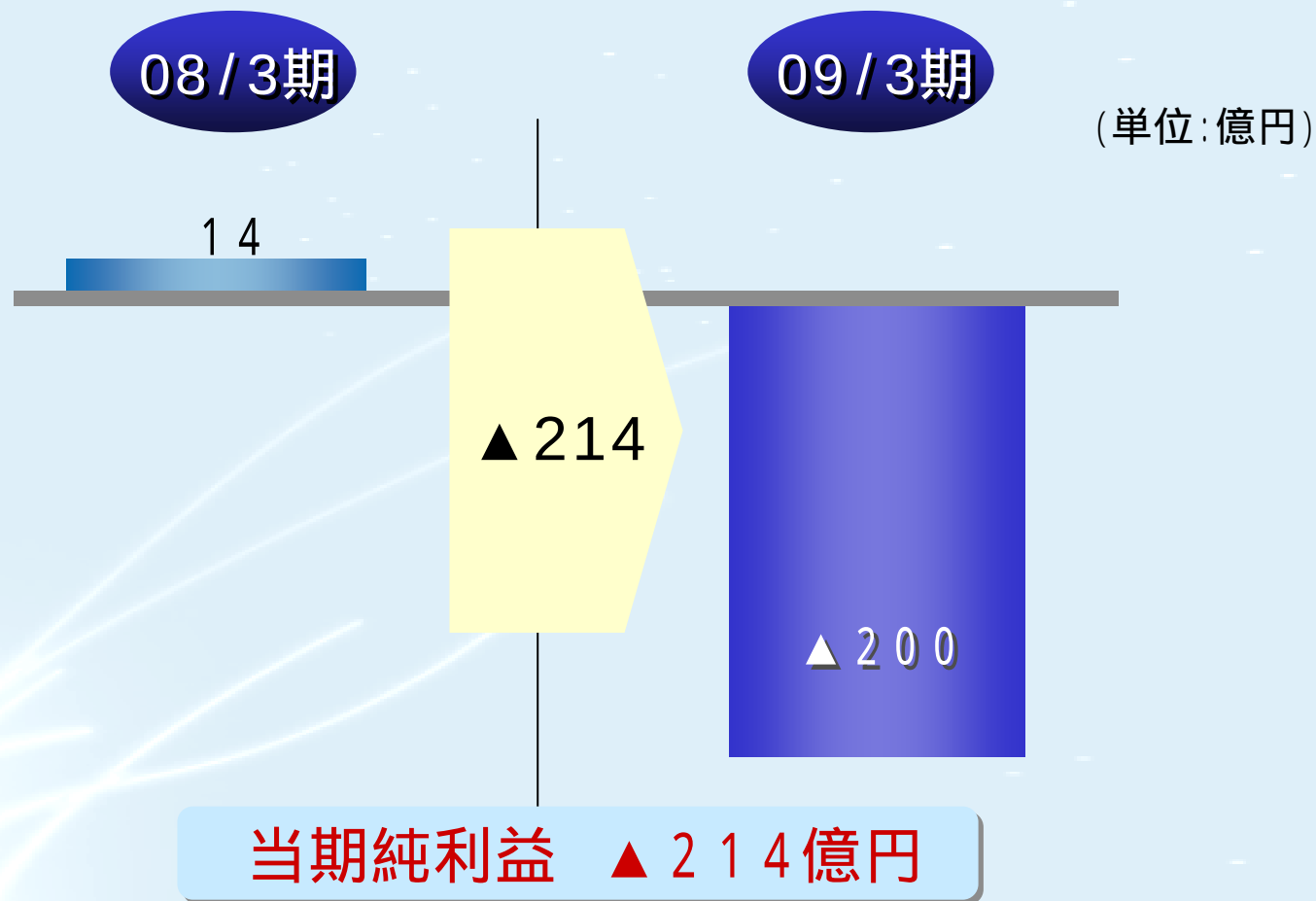
■ 特別損失 (単位: 億円)



	08/3期	09/3期
事業構造改革費用	0	23
固定資産処分損	6	1
投資有証評価損	3	2
その他	14	4

特別損益 + 1 億円

当期純利益



資 産

08/3期

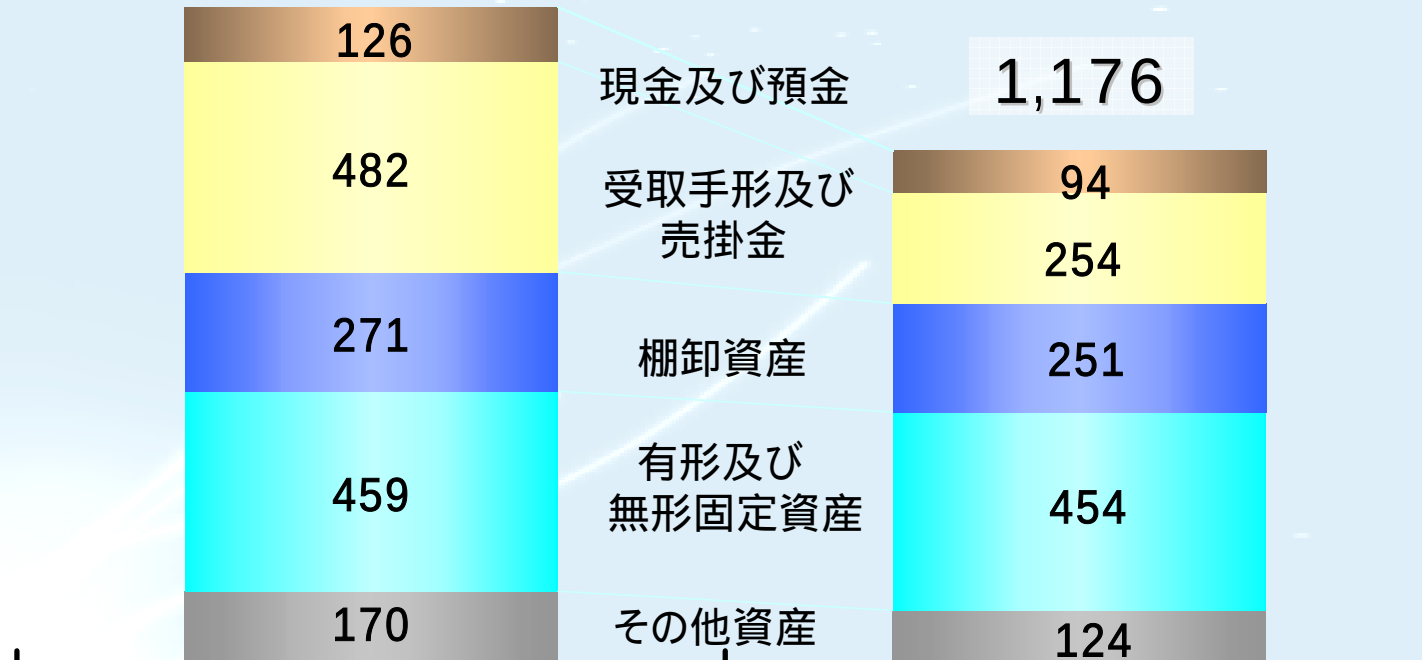
1,508

09/3期

1,176

▲ 332

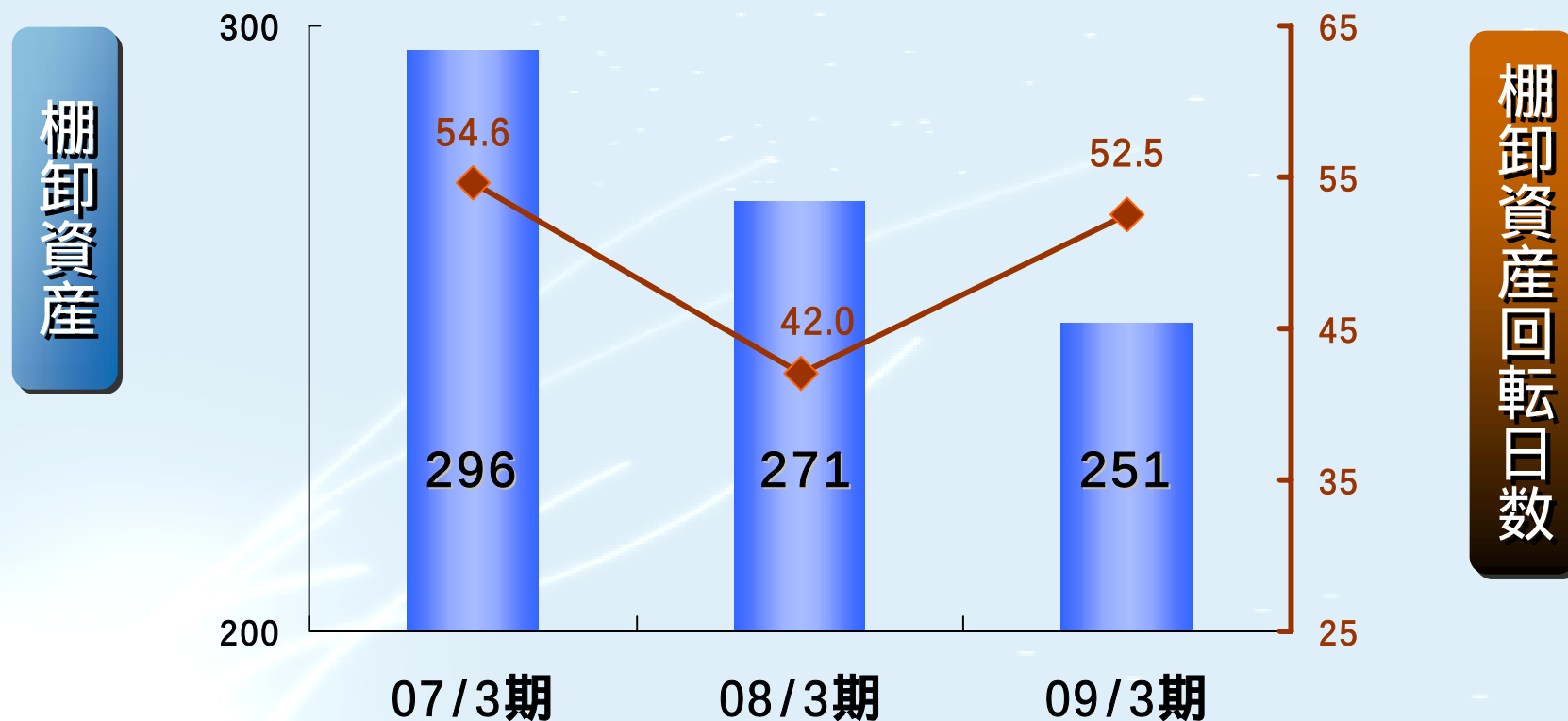
(単位: 億円)



棚卸資産回転日数

(単位: 億円)

(単位: 日数)



負債

08/3期

1,187

387

428

371

支払手形及び買掛金

有利子負債

その他負債

09/3期

1,085

228

542

316

(単位:億円)

▲ 102

純 資 産

(単位:億円)

08/3期

09/3期

純資産

321

▲ 230

91

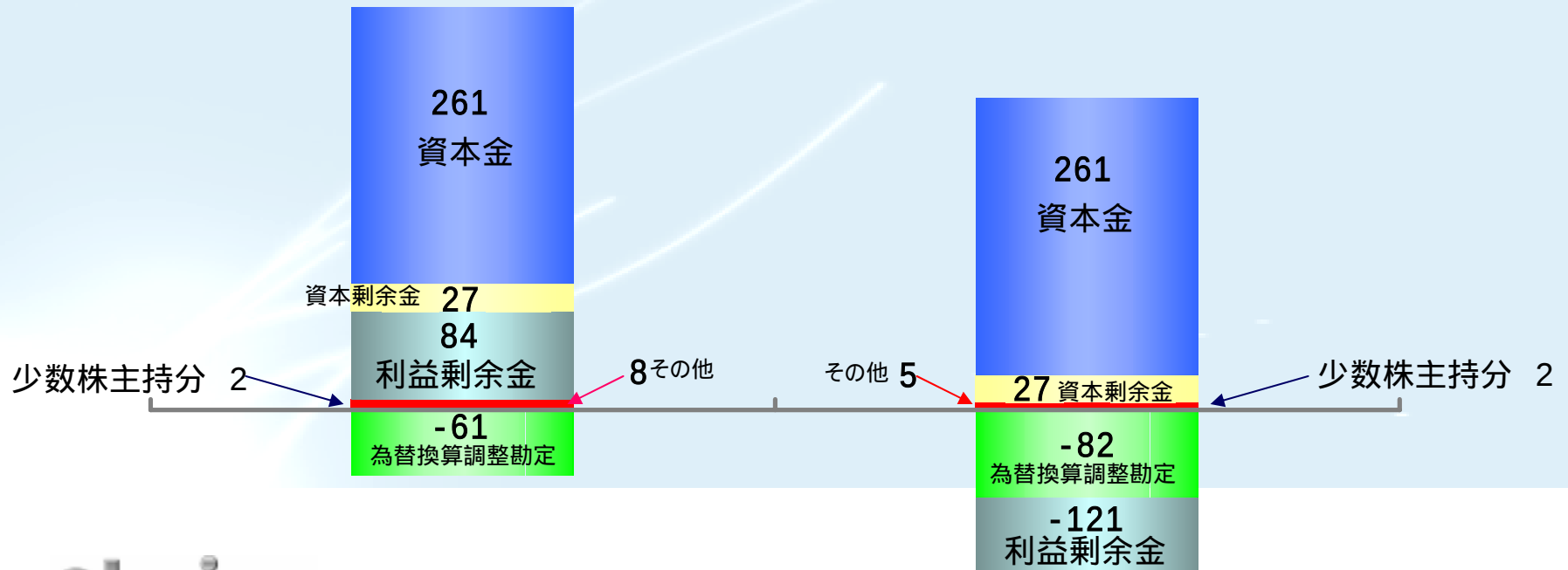
自己資本

319

(21.2%)

90

(7.6%)



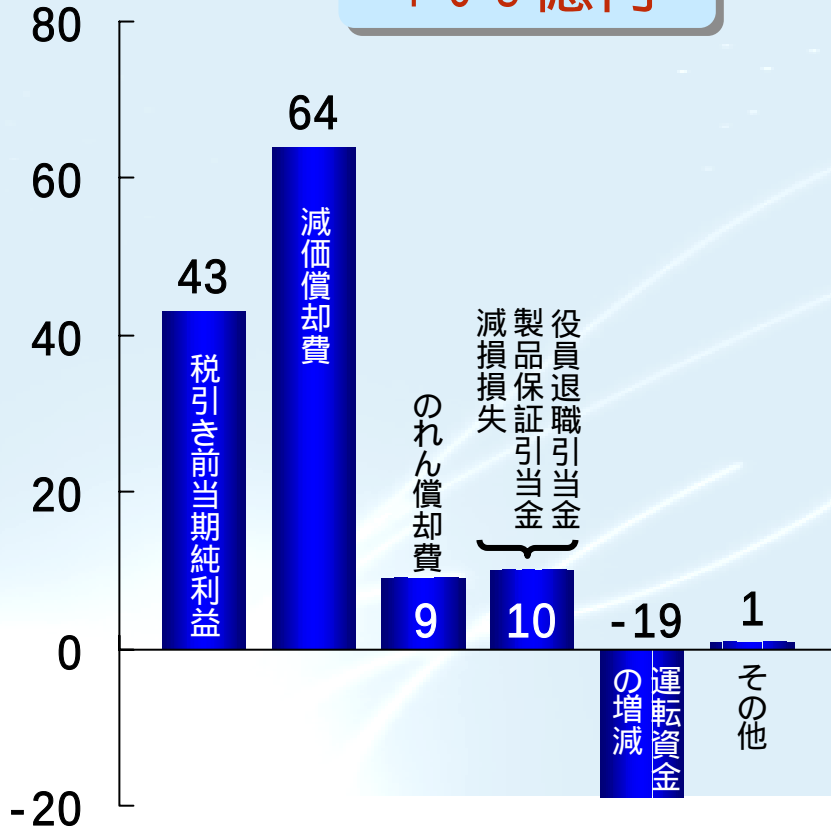
営業活動 キャッシュフロー

08/3期

▲ 136

108億円

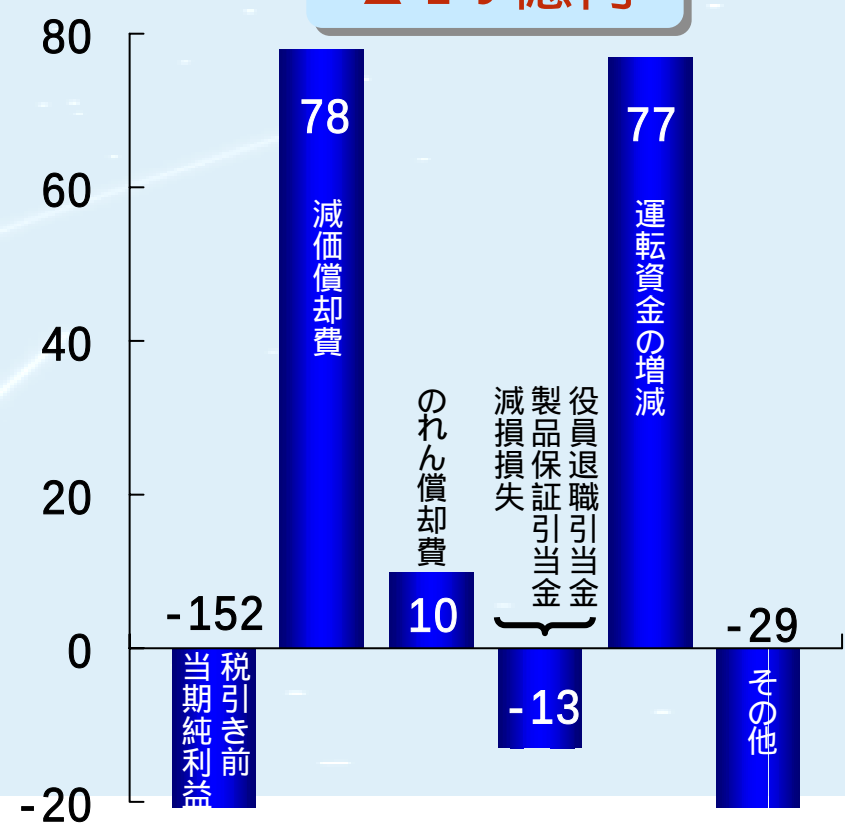
(単位:億円)



09/3期

▲ 29億円

(単位:億円)



投資活動 キャッシュフロー

08/3期

▲ 92 億円

フリーキャッシュ・フロー + 15 億円

▲ 9

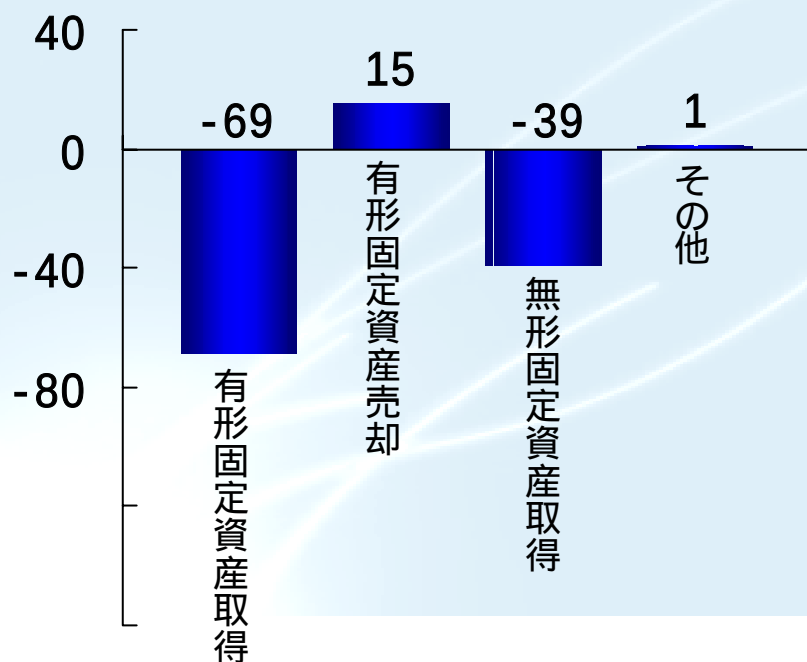
▲ 145

09/3期

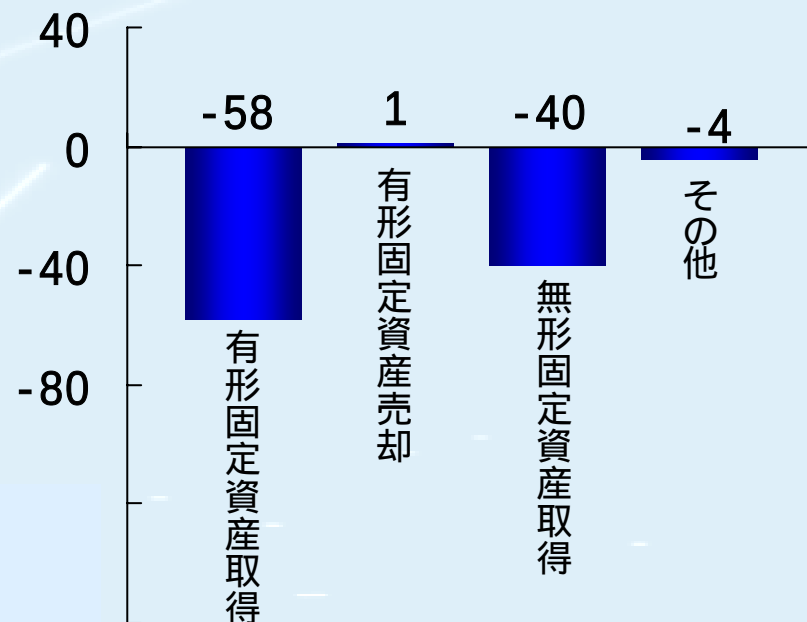
▲ 101 億円

フリーキャッシュ・フロー ▲ 130 億円

(単位: 億円)



(単位: 億円)



財務活動 キャッシュフロー

08/3期

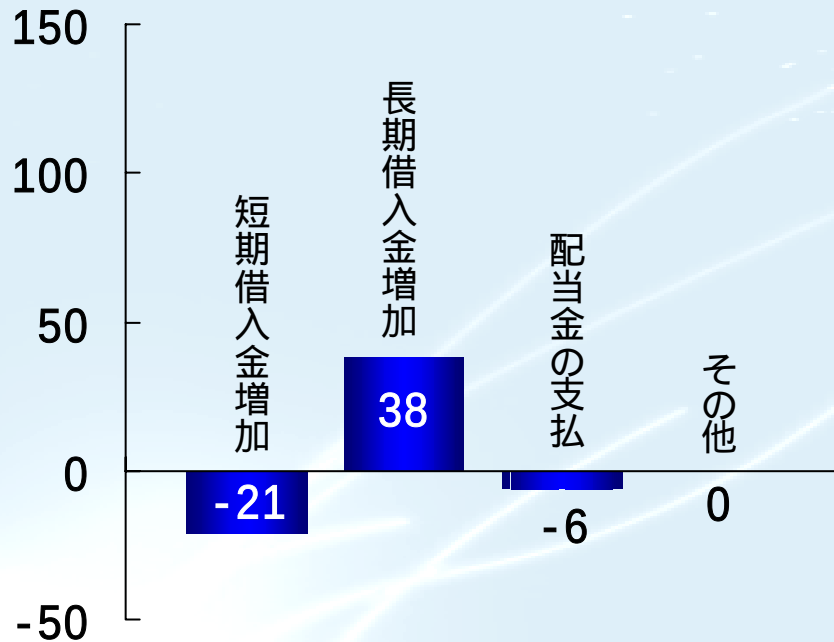
+ 11 億円

+ 90

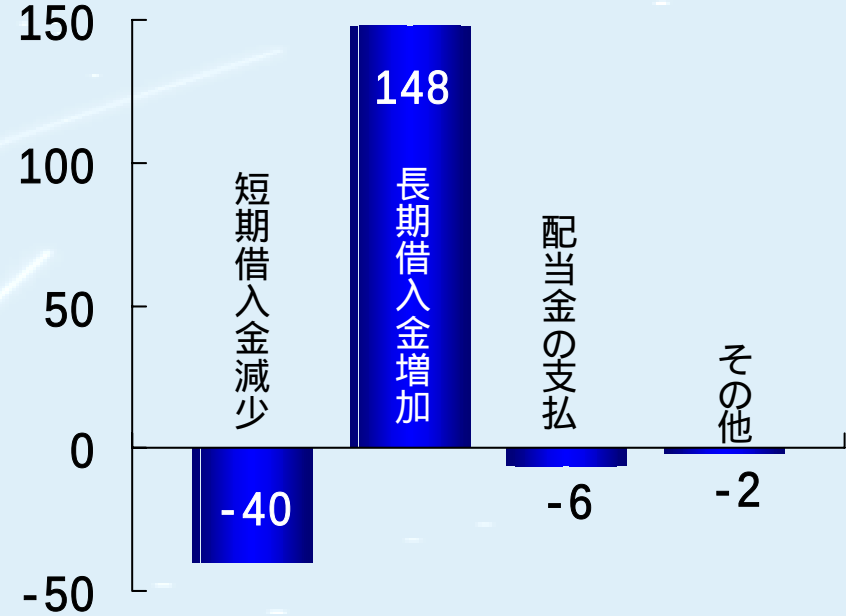
09/3期

+ 100 億円

(単位:億円)



(単位:億円)



現金及び現金同等物

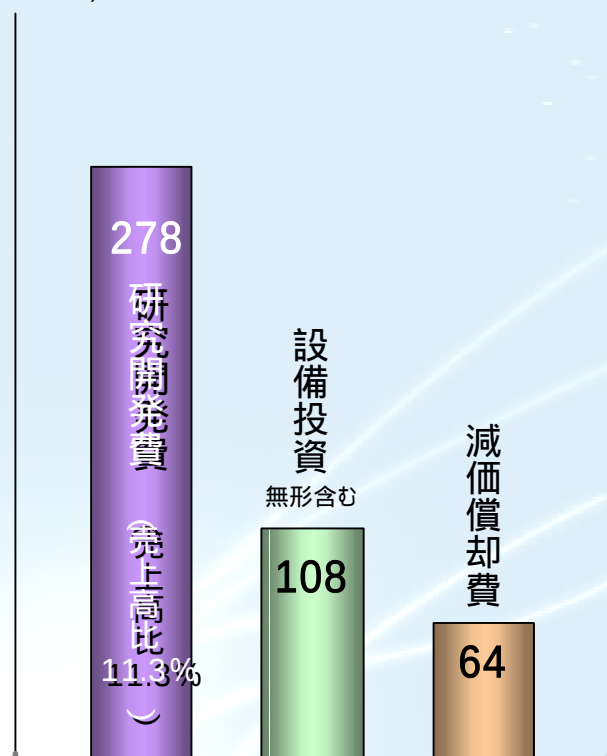
期首 126 億円

期末 90 億円

設備投資・研究開発投資

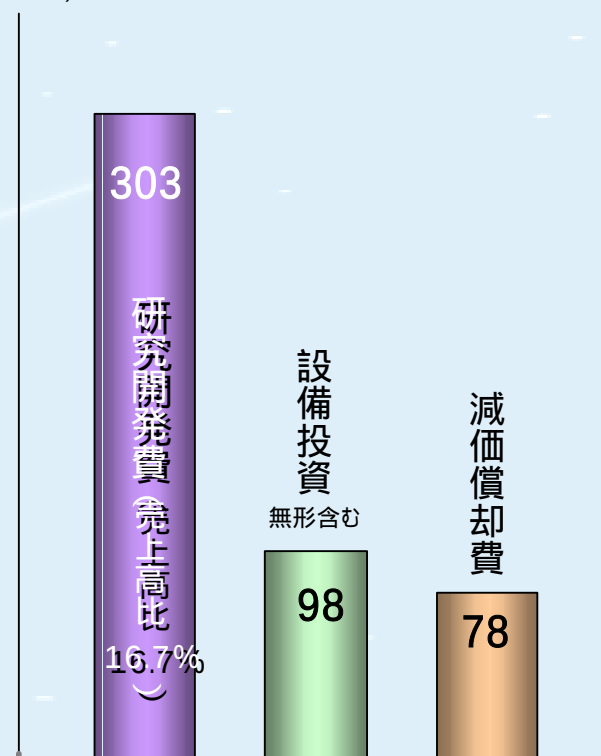
08/3期

(単位:億円)



09/3期

(単位:億円)



2010 / 3期 見通し

	09 / 3期実績		10 / 3期見通し	
売上高	1,816億円		1,680 億円	
営業利益	▲ 124 億円	▲ 6.9%	1 億円	
経常利益	▲ 146 億円	▲ 8.0%	▲ 14 億円	
当期純利益	▲ 200 億円	▲ 10.9%	▲ 31 億円	
期中レート	US\$=¥90			
	EUR=¥120			
配当	0円			

中期経営戦略

経営環境の変化と影響

環境変化

世界的な金融危機



世界的な自動車販売の不振

車両のダウンサイズ化促進

オーディオ、ナビの装着減少

市販市場の冷え込み

為替の円高加速



影 響

出荷台数減少

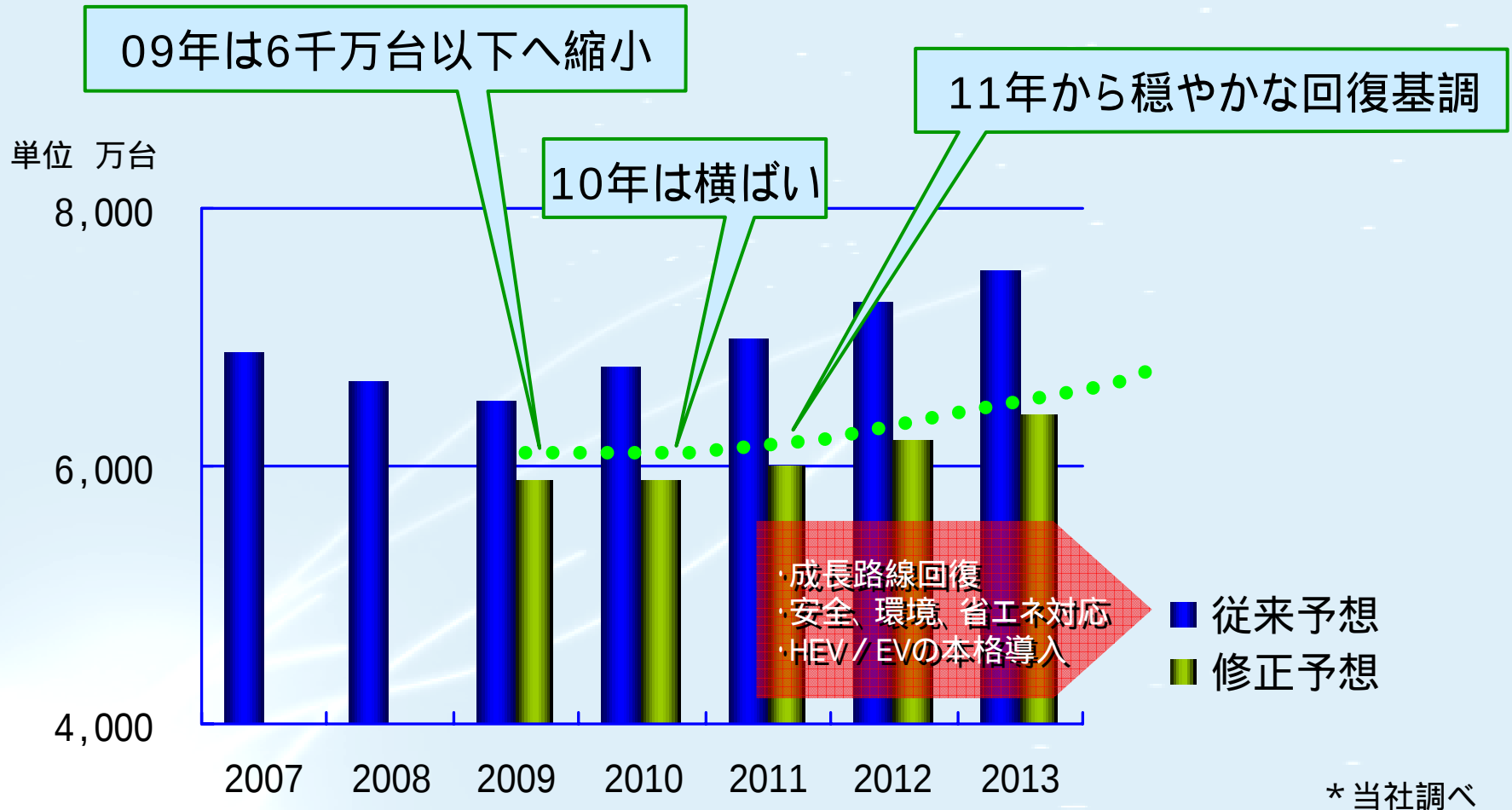
売上金額減少

生産稼働率減少

在庫増加

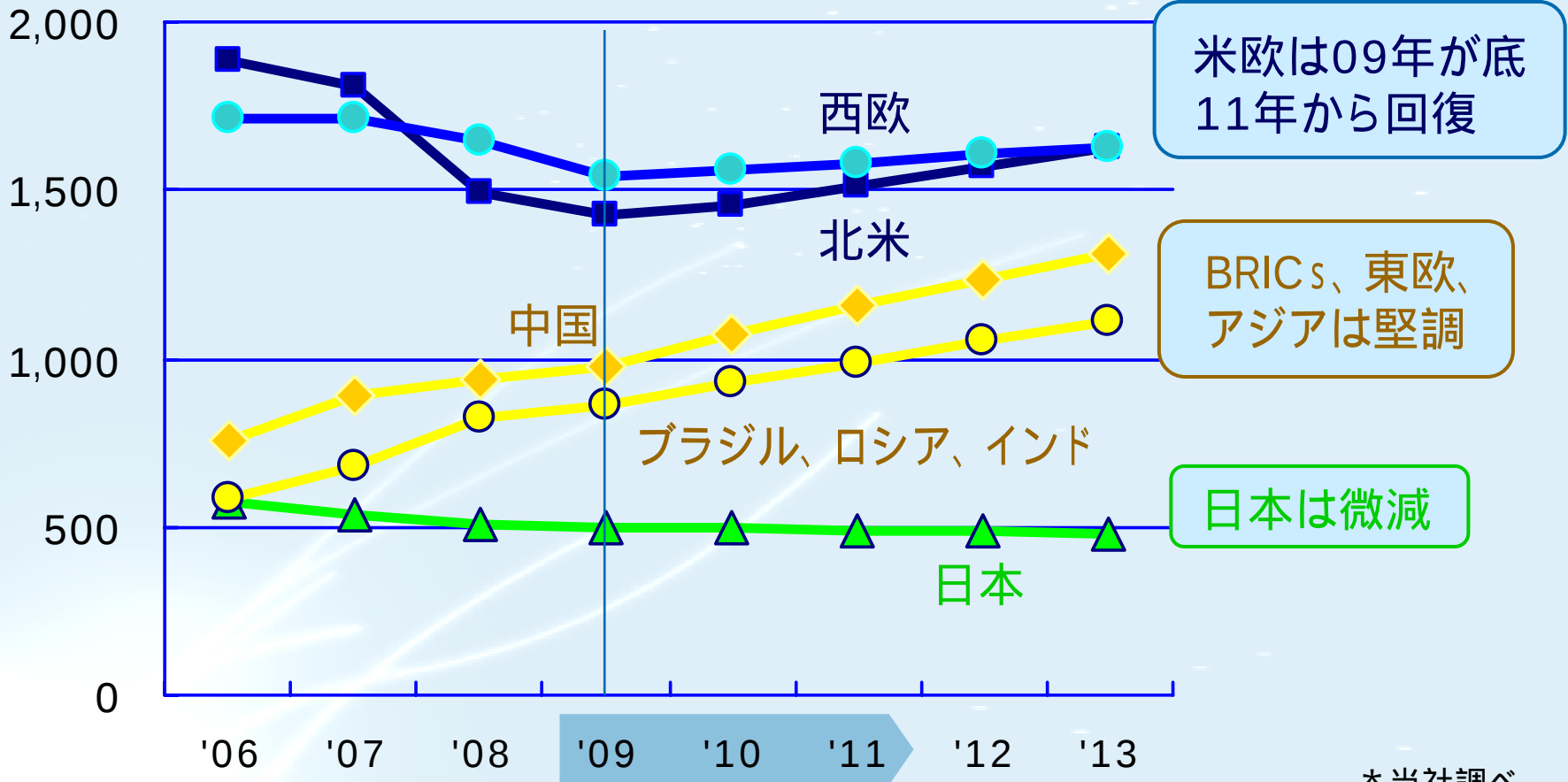
利益減少

世界自動車販売の予想



地域別自動車販売の動向

単位 万台



中期経営基本方針

経営方針

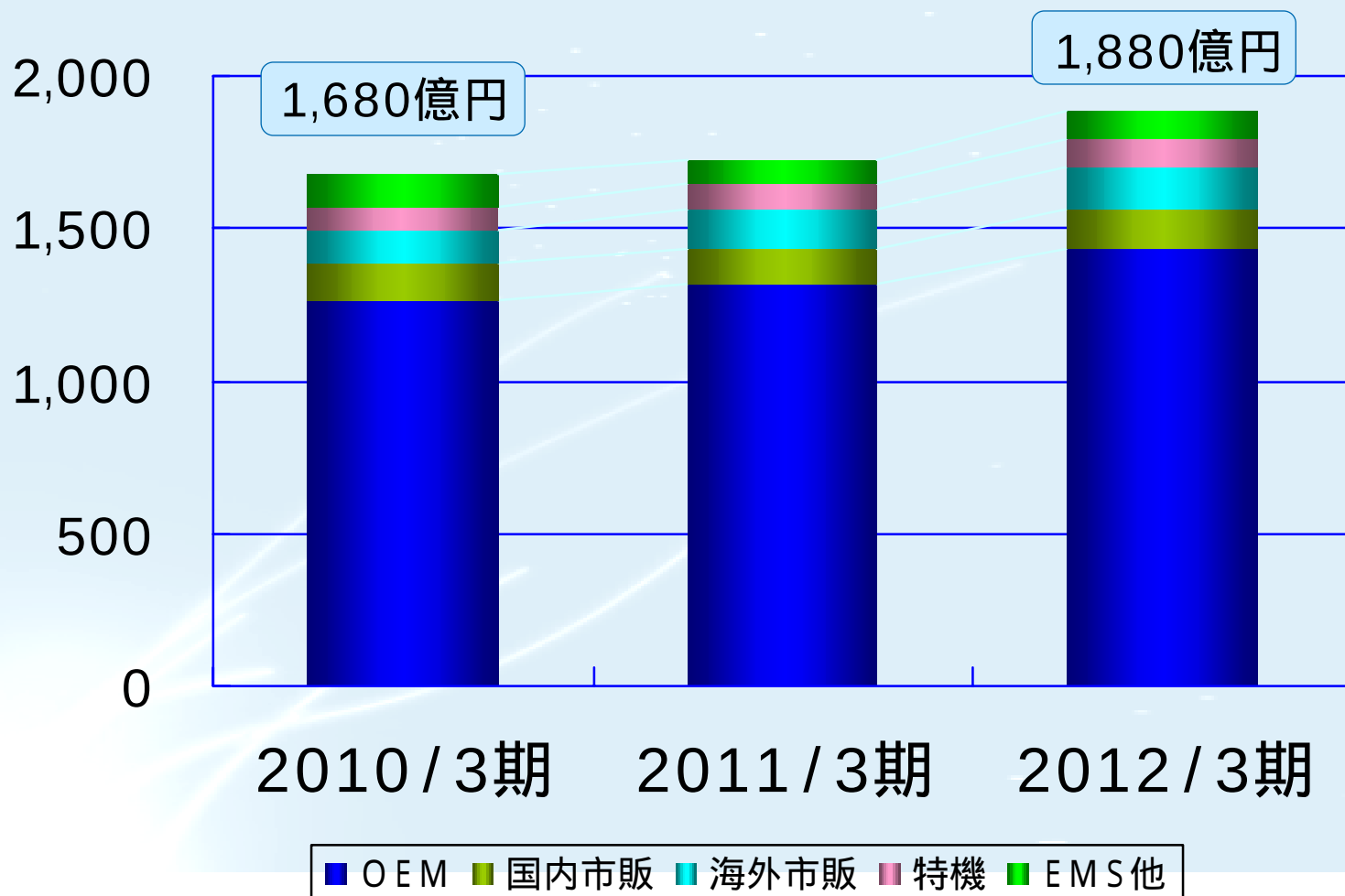
2009年～2010年を再建期間と設定し、全ての活動を収益とキャッシュフローの視点で見直し、過去の事例やしがらみにとらわれず、自らの意思と知恵で世の中に必要とされる商品とビジネスを創造し、価値ある企業としての存続を目指す。

経営目標

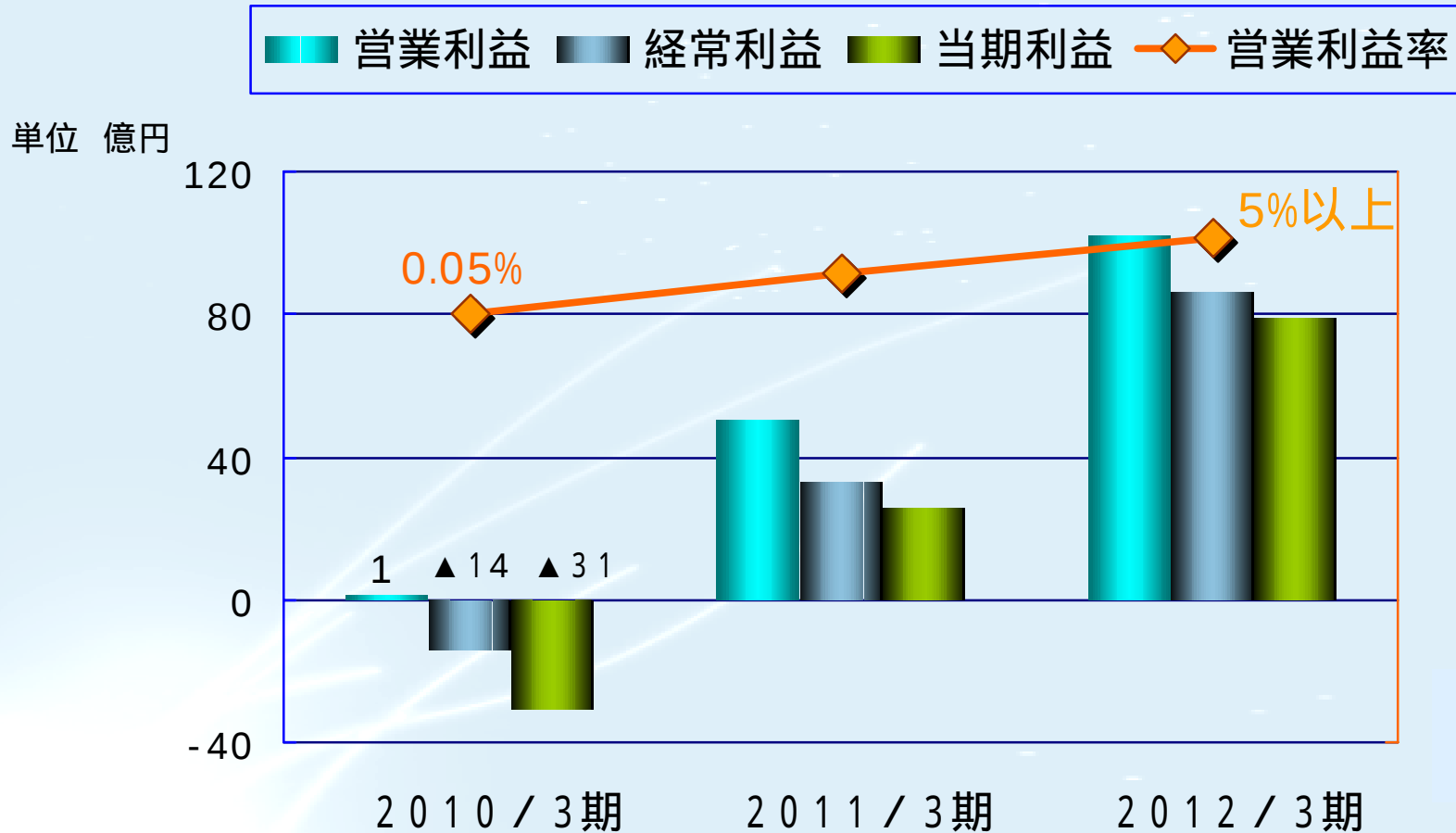
2012 / 3期 連結売上高1,880億円、連結営業利益5%以上

中期連結売上計画

単位 億円



中期連結利益計画



前提条件と対応策

前提条件 : 現在のくるま市場のボリュームを前提
前提条件 : 車載AV機器の進化と拡大は継続
クルマの安全・安心、快適のニーズは普遍

企業規模の適正化 = 利益創出体質の確立

< 優先的実行内容 >

コスト構造改革

企業規模の適正化

営業体制のスリム化

製品収益力の強化

< 中期的継続内容 >

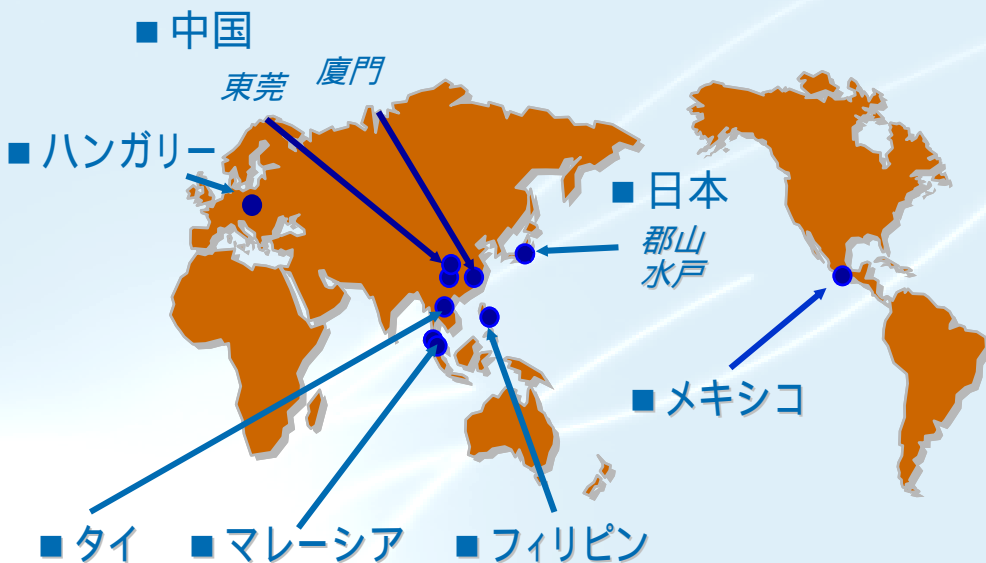
経営リソースの集中と効率化

商品戦略の再構築

企業規模の適正化

生産能力を30%削減

現在の拠点状況
現在7ヶ国 11生産拠点



国内1拠点化

アジア地区の統廃合検討中

タイの新工場建設延期

国内外で休業・製造ライン
の休止・操業時間短縮

企業規模の適正化

グループ要員と人件費を30%削減

グループ要員

12,000人→9,000名規模に

非正規社員の再契約の抑制

グループ人件費

選択定年制度による人数減

役員報酬カット

管理職、一般従業員給与カット

企業規模の適正化

体制のスリム化と成長市場へのリソースのシフト

国内

販売会社の機能強化
クラリオンセールス&マーケティング(株)
(市販、特機、OP、BtoB対象)
販売拠点、事業所の統廃合

北米

販売固定費の大幅削減
(ディストリビューターの活用、
宣伝販促の縮小、要員削減等)
日立と同拠点化

欧州

フランス中心の体制を再構築
スペインの拠点閉鎖
日立と同拠点化

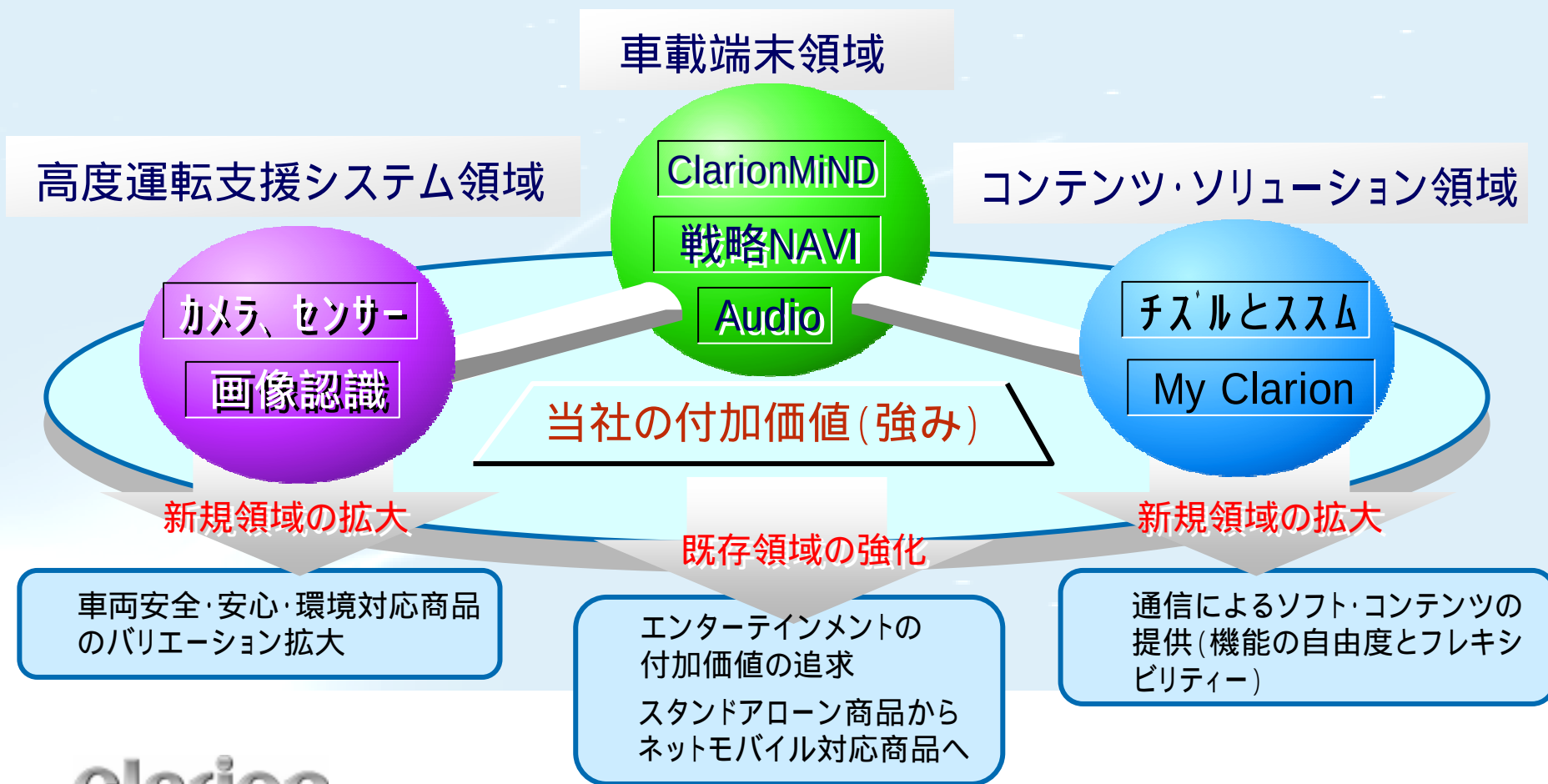
その他

アジアをメインとし、東欧、中南米
の地域別の営業体制強化(本社)
日産向けGOM地域の商売開始

GOM:General Overseas Markets

商品戦略の再構築

安全・安心、ネットワーク商品の強化



09 / 6発売 カー・ナビゲーションご紹介

通信機能(交通情報)を充実

プローブ現況情報

VICS 現況情報

交通情報センター
(日立)

携帯
電話

オンライン交通情報探索

- ・プローブ推定補完情報
- ・リアルタイム予測情報
- ・統計予測情報

都内のタクシーによるプローブ情報に、当社ナビゲーションからの
プローブ情報もプラスして活用。

NX809 CRASVIA



ワイド7型2DIN 地上デジタル
TV / DVD / HDD AV - Navi

NX609 Smoonavi



ワイド7型2DIN 地上デジタル
TV / DVD / SDD AV - Navi

< 安全・安心 > カメラ・映像商品強化

アラウンドビュー モニター

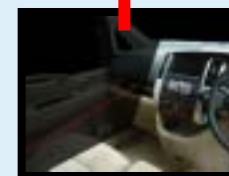


アプリケーション
の拡大

半透過サイドビュー



サイドカメラ映像



車内イメージ

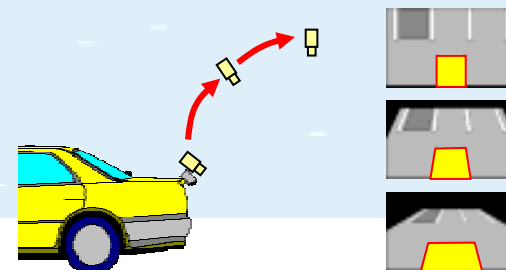
超広角ビューカメラ



接近物体検知システム

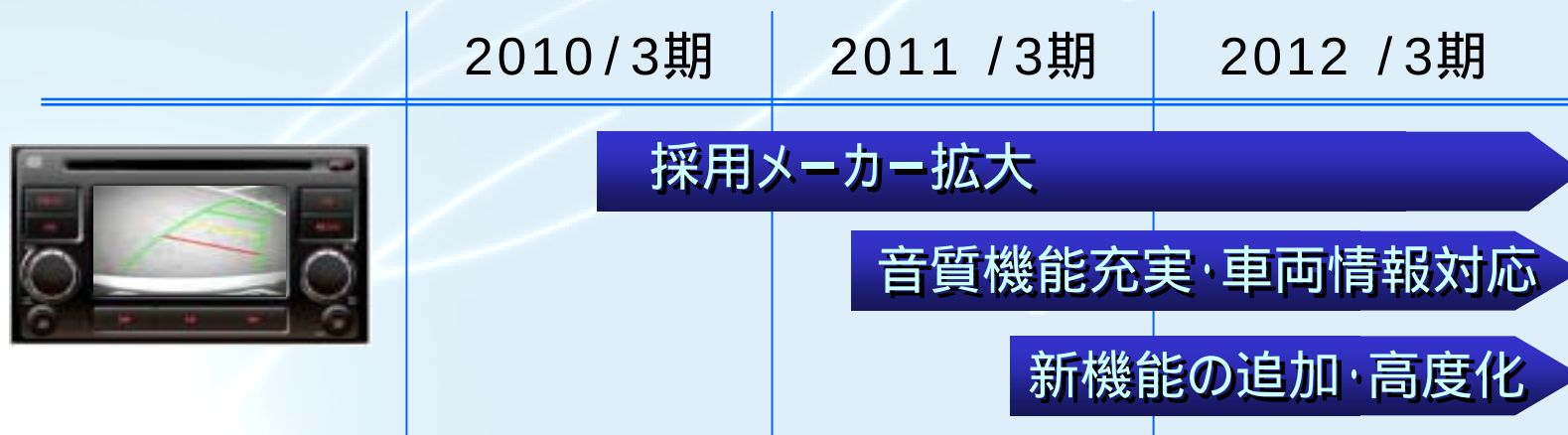


連続視点移動ビュー



ディスプレイ付きオーディオの拡販

- ・次世代型オーディオ
- ・カメラの拡販(ナビ付き車以外へ)
- ・単価下落するオーディオの付加価値向上
- ・ビジュアル機能への発展母体



中期的継続内容 売上拡大に向けたアクション

商品戦略

戦略カーナビゲーションの拡大展開

ディスプレイ付きオーディオの商権拡大

カメラ・映像システムの商権拡大

ターゲット市場

既存OEM顧客の基盤強化

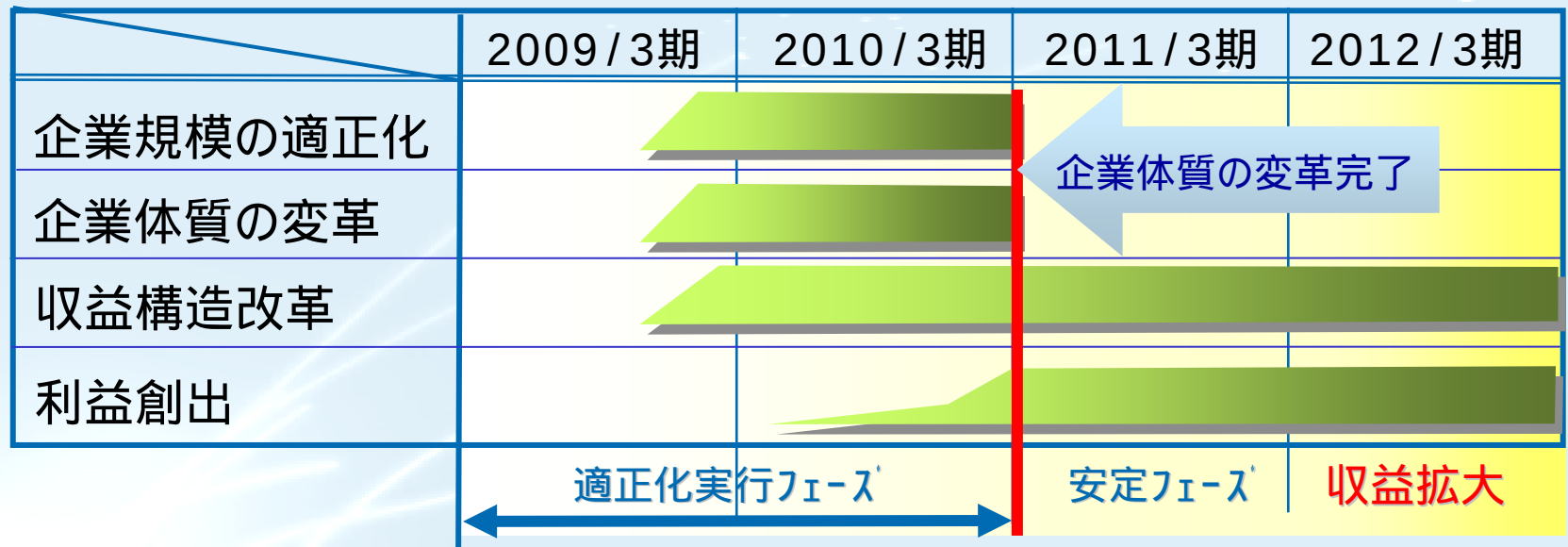
グローバル市販の拡大

既存ディーラーオプションの基盤強化

中国を中心としたアジア対応を強化

構造改革実行スケジュール

2010 / 3期 企業再構築完了 = 利益体質



clarion

尚、資料に記載されている 将来の業績予想や
戦略・目標は、経営環境の 変化などに伴い、
変化し得ることをご留意下さい。

<http://www.clarion.com>

